

さくら開発株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>さくら開発株式会社は建設工事・環境技術事業を通じて創業以来、地元根ざした企業としてインフラ整備工事や環境に考慮した建設施工、土壌改良、汚泥処理など、地域密着経営を基本方針として地域に必要とされる企業を目指しております。当社は、働きやすい職場環境づくりに取り組み、従業員のライフステージ(将来目指しているものなど)を視野にいれ労働環境を整備し、従業員一人ひとりが働き甲斐をもって勤務できる体制を構築します。また、無公害で低コストの有機廃棄物リサイクル技術「ERCM」を正規販売店として勧めており、環境保護を目指した事業を行っております。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8・9	フレックス制度、ワーク・ライフ・バランスの推進 労働環境の整備(外国人材の雇用)	有給取得率を2025年までに65%以上にする。 社員純増(雇用拡大)15名 2022年4月～2025年3月
	社会 3・8・11	健康な人づくり、安心な職場づくり 公共事業・ボランティアに積極的に参加	2025年3月までに残業時間全体の50%削減 地域の清掃活動 2回/年
環境 7・11・13・15	有機廃棄物リサイクル技術「ERCM」による環境保護推進事業の促進 汚泥処理、土壌改良など環境に配慮する提案を推進	「ERCM」の普及の増大 愛知県内にて2025年3月までに5基 環境に配慮した提案を20件/年以上行う。	